



2024年4月1日

各 位

会社名 株式会社キャスター
代表者名 代表取締役 中川祥太
(コード番号：9331 東証グロース市場)
問い合わせ先 執行役員 松吉賢三
TEL. 050-5893-4549

資本業務提携の検討に係る基本合意書の締結、当社株式の売出し並びに
主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動（予定）に関するお知らせ

当社は、2024年4月1日付けで、株式会社マネーフォワード（以下「マネーフォワード」という。）との資本業務提携（以下「本資本業務提携」という。）の検討に係る基本合意書（以下「本基本合意書」という。）を締結することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

また、当社の主要株主かつ筆頭株主であるインキュベイトファンド2号投資事業有限責任組合（以下「IF」という。）及び当社の株主である大和ベンチャー1号投資事業有限責任組合、SMBCベンチャーキャピタル3号投資事業有限責任組合、WiL Fund II, L.P.、SMBCベンチャーキャピタル4号投資事業有限責任組合、STRIVE III 投資事業有限責任組合、UNICORN ファンド投資事業有限責任組合が保有する当社株式の一部を、市場外での相対取引によりマネーフォワードに譲渡（以下「本譲渡」という。）する旨の報告を受けました。なお、本譲渡が当社株式の売出しに該当するとともに、本譲渡により当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に異動が見込まれますので、併せてお知らせいたします。

1. 本資本業務提携に向けた検討背景について

(1) 本資本業務提携の目的と理由

当社は、「リモートワークを当たり前にする」をミッションに掲げて2014年に創業いたしました。創業よりフルリモートワークで組織運営を行い、800名以上の人材を東京水準の賃金で直接雇用を行っております。2023年には、創業から一貫してフルリモートワークを実践してきた企業として、初めて東京証券取引所グロース市場に上場しました。多くの導入企業数をもつリモートアシスタントサービス「CASTER BIZ」シリーズをはじめとした人材事業を運営しています。

労働人口が減少していく社会において、従来から「仕事とはこうあるべきだ」と捉えられていた労働にまつわるさまざまな「労働バイアス」を解除していくことが私たちの使命であります。

一方、マネーフォワードは、バックオフィスに関する様々なデータを連携し、経理や人事労務における面倒な作業を効率化する事業者向け SaaS 型サービスプラットフォーム「マネーフォワード クラウド」を展開しており、多くの企業のバックオフィス業務の効率化を通じたDXを支援し続けています。

フルリモートワークを体現する当社は日本や世界各国から様々なスキルを有する人材を集めることができる強みを持ち、マネーフォワードについてもバックオフィスに関する様々なサービスツールを提供する強みを持つことから、両社の強みを融合させることで、今後生産年齢人口が減少する中、より一層の需要が見込まれるバックオフィス領域への人材供給や生産性の向上に取り組んでいくことを目的として、本資本業務提携を前提とした本基本合意書の締結に至りました。

(2) 本資本業務提携の内容

現時点において、本資本業務提携の開始に向けて重点的に協議を進めていく内容は、以下のとおりです。なお、本資本業務提携の具体的な方針及び内容等の詳細については、今後、両社の間で協議を行い、本譲渡の実行後に、2024年4月中を目処として、本資本業務提携に関する最終契約の締結を目指しております。

① 世界中から集まる多様な人材の価値発揮による事業基盤の拡大

当社が、日本や海外に居住するリモートワーカーを束ね、提供する「CASTER BIZ」をはじめとする各種サービスと、バックオフィスに関する様々なクラウドサービスを展開して DX 推進支援を行うマネーフォワードとの間での協業を推進します。リモートワークを活用することで時間・場所に制約なく多様な人材が豊富に集まる当社が、マネーフォワードが行う様々なプロジェクトで価値を発揮することにより、両社の事業基盤の拡大によるシナジーの創出を図ってまいります。

② DX 支援の強化による顧客基盤の拡大

当社とマネーフォワードは、相互の顧客基盤を活かしつつ、両社間の協業関係を構築することにより、より多くの顧客企業に対して DX 支援サービスを提供してまいります。

(3) 本資本業務提携の相手先の概要

1 名称	株式会社マネーフォワード	
2 代表者	代表取締役社長 CEO 辻 庸介	
3 本店所在地	東京都港区芝浦三丁目1番21号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21階	
4 事業内容	PFM サービス及びクラウドサービスの開発・提供	
5 資本金 (2023年11月30日現在)	26,716,695千円	
6 設立年月日	2012年5月	
7 大株主及び持株比率 (2023年11月30日現在)	辻 庸介	16.76%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	13.42%
	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人香港上海銀行東京支店)	7.63%
	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4.53%
	MSIP CLIENT SECURITIES (常任代理人 モルガン・スタンレーMUF G証券株式会社)	3.12%
	BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) (常任代理人 株式会社三菱UF J銀行)	3.06%
	MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB (常任代理人 BOFA証券株式会社)	2.54%
	株式会社静岡銀行 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	2.19%
	GOVERNMENT OF NORWAY-CFD (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	2.08%
	J P MORGAN CHASE BANK 385839 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	1.42%

8 当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	「マネーフォワードクラウド」に関する一部業務を当社が受託しております。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
9 最近3年間の連結経営成績及び連結財政状況				
	決算期	2021年11月期	2022年11月期	2023年11月期
純資産	(千円)	42,332,981	35,082,823	34,660,463
総資産	(千円)	56,942,558	65,986,706	88,282,410
1株当たり純資産	(円)	759.04	606.33	514.09
売上高	(千円)	15,632,601	21,477,195	30,380,629
営業損失(△)	(千円)	△1,062,262	△8,469,297	△6,329,802
経常損失(△)	(千円)	△1,432,529	△9,581,548	△6,738,993
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	(千円)	△1,482,262	△9,449,804	△6,315,050
1株当たり当期純損失(△)	(円)	△29.97	△176.44	△116.98
1株当たり配当金	(円)	0.00	0.00	0.00

(4) 本資本業務提携の日程

本基本合意書の締結日	2024年4月1日
本資本業務提携に関する取締役会決議日	2024年4月中(予定)
本資本業務提携に関する最終契約の締結	2024年4月中(予定)

(5) 今後の見通し

今後の見通しについては、後記「3. 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動

(6) 今後の見通し」をご参照ください。

2. 株式の売出しについて

(1) 売出概要

売出株式の種類及び数	当社普通株式 398,000株	
売出価格	1株当たり 1,181円 売出価格については、売買当事者間における協議の上、決定されております。	
売出価額の総額	470,038,000円	
売出株式の所有者及び売出株式数	インキュベイトファンド2号投資事業有限責任組合	176,837株
	大和ベンチャー1号投資事業有限責任組合	65,778株
	SMBCベンチャーキャピタル3号投資事業有限責任組合	19,752株
	WiL Fund II, L.P.	79,040株
	SMBCベンチャーキャピタル4号投資事業有限責任組合	5,142株
	STRIVE III投資事業有限責任組合	42,881株
	UNICORNファンド投資事業有限責任組合	8,570株
売出方法	マネーフォワードへの市場外での相対取引による当社普通株式の譲渡	

申込期間	2024年4月1日
受渡期日	2024年4月8日（予定）
申込証拠金	該当事項はありません。
申込株式数単位	該当事項はありません。
その他	上記については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を九州財務局長宛に提出しております。

(2) 株式の売出しの目的

上記「1. 本資本業務提携に向けた検討背景について」に記載のとおり、本資本業務提携に伴い、マネーフォワードは、当社の主要株主かつ筆頭株主であるIFを含む株主らとの間で株式譲渡契約を締結し、同契約に基づき、当社普通株式398,000株を取得する予定していることから、関係法令の定める手続きに則り、売出しによる譲渡を行うことを目的とするものであります。

3. 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動

(1) 異動予定年月日

2024年4月8日（予定）

(2) 異動が生じる経緯

2024年4月8日（予定）の本譲渡により、マネーフォワードがIFらから当社普通株式398,000株（議決権所有割合20.30%）を取得することで、IFは主要株主である筆頭株主でなくなり、マネーフォワードは主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当することが見込まれます。

(3) 異動する株主の概要

① 新たに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となる株主の概要

マネーフォワードの概要については、「1. 本資本業務提携に向けた検討背景について (3) 本資本業務提携の相手先の概要」をご参照ください。

② 主要株主である筆頭株主でなくなる株主の概要

名称	インキュベイトファンド2号投資事業有限責任組合
所在地	東京都港区虎ノ門五丁目9番1号
代表者の役職・氏名	無限責任組合員 本間真彦
事業内容	投資業
出資総額	情報を入手しておりません。

(4) 異動前後における当該主要株主等の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

① 新たに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となる株主（マネーフォワード）

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主の順位
		直接保有分	合算対象分	合計	
異動前 (2024年4月1日現在)	—	—	—	—	—
異動後	主要株主である 筆頭株主及び その他の関係会社	3,980個 398,000株 (20.30%)	—	3,980個 398,000株 (20.30%)	第1位

② 主要株主である筆頭株主でなくなる株主（IF）

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主の順位
		直接保有分	合算対象分	合計	
異動前 (2024年4月1日現在)	主要株主である 筆頭株主	3,716 個 371,600 株 (18.96%)	—	3,716 個 371,600 株 (18.96%)	第1位
異動後	—	1,947 個 194,763 株 (9.93%)	—	1,947 個 194,763 株 (9.93%)	第3位

- (注) 1. 異動前及び異動後の「総株主等の議決権に対する割合」の計算においては、2023年11月30日現在の総株主の議決権の数（15,579個）に、当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場にあたり実施した、有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行により増加した3,500個、有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）により増加した525個を加えた19,604個（1,960,460株）を分母として計算しております。
2. 「総株主等の議決権に対する割合」については、小数点以下第3位を四捨五入しております。

- (5) 開示対象となる非上場の親会社等の変更の有無等
該当事項はありません。

- (6) 今後の見通し
本資本業務提携により、当社の当期業績に与える影響につきましては、軽微と考えておりますが、中長期的には当社の業績及び企業価値に資するものと考えております。
今後、当社の業績に重要な影響を及ぼすことが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上